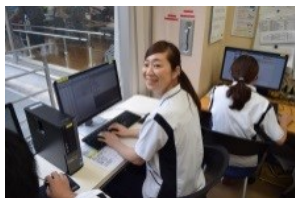


河北リハビリテーション病院 セラピー部

一日の流れ

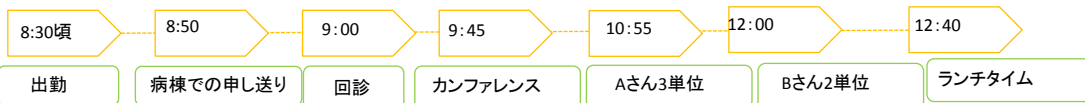
2階病棟 OTリーダー 高梨さんの1日



急性期から回復期、生活期と様々な面から患者さんの経過を追えることに魅力を感じ、この財団を選びました。

施設間での情報共有も行いやすく、横の繋がりが非常に強いと感じています。回復期ではより長く患者さんと関わることができ、退院後の生活に合せ家庭訪問や公共交通練習・家事動作練習などにも介入しています。

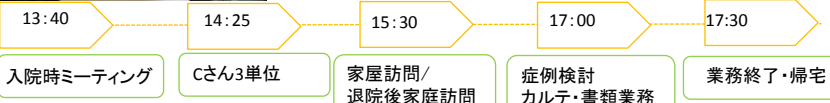
患者さんに必要な動作や活動は何か、どうしたらもっと生活しやすくなるのかなど勉強になることが多いと感じます。



週一回、全職種が集まり、カンファレンスを開催し、患者さんの退院後の生活に向けた方針を話し合っています。



職員食堂があり、お昼は同僚と楽しく食べています！



担当者間で患者さんの介助量や今後の問題点について情報共有します。



入院中に家庭訪問を実施し、家屋改修や福祉用具の評価・検討し、患者さん・ご家族に提案しています。また、退院された後、提案内容が適切だったかを実際に確認し、今後の提案に活かす学びの場として、退院後家庭訪問を実施しています。